

## 年末賞与(一時金)の決定状況 《最終集計》

- 本協会が実施した年末賞与(一時金)の決定状況調査(最終集計)では、報告のあった92社の支給額平均は48万991円で、前年と比べ1万3636円(2.92%)上回り、2年連続のプラスとなった。そのうち県内本社企業85社の平均支給額は46万5254円(対前年9427円、2.07%のプラス)だった。県外企業7社では74万2223円(同8万3490円、12.67%のプラス)だった。

【最終集計】平成30年年末一時金取組状況

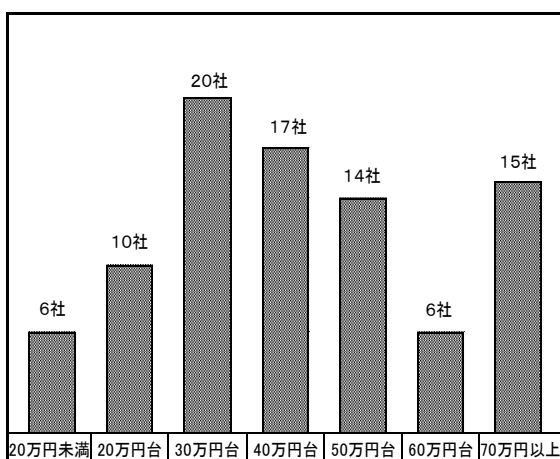
| 業種    | 社数 | 支給率<br>(%) | 支給額(円)  | 前年比(%) |
|-------|----|------------|---------|--------|
| 製造業計  | 46 | 2.13       | 546,590 | 5.25   |
| 化学    | 14 | 2.47       | 687,259 | 5.10   |
| 機械金属  | 6  | 1.94       | 566,625 | 0.82   |
| 食品    | 4  | 2.11       | 374,290 | 0.54   |
| 金属製品  | 4  | 1.69       | 473,331 | 3.18   |
| 電気機器  | 6  | 2.23       | 563,811 | 25.38  |
| その他   | 12 | 1.90       | 457,423 | 0.29   |
| 非製造業計 | 46 | 1.76       | 412,341 | -0.16  |
| 運輸・通信 | 11 | 2.01       | 417,016 | 2.48   |
| 金融    | 3  | 2.05       | -       | -0.84  |
| 卸・小売  | 15 | 1.69       | 440,918 | -1.67  |
| 土木・建設 | 7  | 1.70       | 484,095 | 2.75   |
| その他   | 10 | 1.49       | 311,319 | -2.81  |
| 全平均   | 92 | 1.94       | 480,991 | 2.92   |

| 規模        | 社数 | 支給率<br>(%) | 支給額(円)  | 前年比(%) |
|-----------|----|------------|---------|--------|
| 100人未満    | 45 | 1.71       | 411,285 | -0.52  |
| 100人～199人 | 26 | 2.03       | 488,233 | 2.19   |
| 200人～499人 | 10 | 2.19       | 611,936 | 10.89  |
| 500人以上    | 11 | 2.40       | 715,136 | 9.26   |

※「-」は支給額非公表につき、数値を伏せているが、平均値には含む。

- 業種別にみると、製造業は54万6590円で前年と比べ2万7289円と前年を5.25%上回り、2年連続のプラスとなった。すべての業種で前年を上回り、特に電気機器が2ケタのプラス、化学も5%超のプラスで全体をけん引した。
- 非製造業は41万2341円で前年と比べ652円(0.16%)下回り、4年ぶりに前年比マイナスとなった。金融、卸小売、サービスの3業種でマイナスとなった。
- 規模別では、従業員100未満の小規模事業所で前年を下回った。その他の区分は前年比プラスで、200人以上の2つの区分では前年を大きく上回った。
- 支給額の分布では、30万円台が20社と最も多く、次いで40万円以上(17社)、70万円台(15社)と続いた。70万円以上15社のうち、製造業が13社を占めた。
- 前年の支給額と比較できる88社のうち、前年を上回った企業が43社と全体の48.9%を占めた。下回ったのは29社(33.0%)、昨年と同額は16社(18.1%)だった。

支給額の分布



増減率(対前年)の分布

